

あかるいまち21

No.1151、2018年7月5日 組合員活動推進課 TEL082-532-1264

	7月累計	2018年度
組合員ふやし	7人	295人
出資金ふやし	66万円	2550万円
純増	25万円	▲57万円

ぞくぞく披露 為になる生き生き行動～班活動交流集会～

午前中の雷も伴うような雨もあがり、6月29日に開催された班活動交流集会には70名の参加で、楽しくにぎやかに班活動体験を進めました。



第一部の全体会は生協ひろしまの「虹のコーラス」からのスタートで、東日本大震災への鎮魂と再生への祈りをこめた一曲「夜明けから日暮れまで」には、参加者の感動を呼んでいました。そして、大越副理事長より「医療福祉生協の班は、健康づくり・つながりづくり、そして学びの場」との基調報告を受けました。

第二部の班活動体験コーナーでは、9つの班より班活動提供を進めていただきました。五日市支部と己斐川上支部の折り紙班、中広支部のグランドゴルフ班、西区西支部のウォーキング班よりノルディックウォーキング体験（写真下）、福島コスモススポーツ吹き矢班、中区南支部と己斐支部の健康麻雀班、脳いきいき班体験、転倒予防体操の体験が展開されました。感想文には「楽しかった」「他の班の方と交流できて貴重な経験ができた」「是非、自分の支部にも今日体験した班をつくりたい」などの感想が寄せられました。藤原理事長も後半駆けつけてこられ、スポーツ吹き矢の体験を堪能しておられました。



作品展示や活動紹介の展示、笑いケア全国大会参加のためのバザーなどが交流集会をさらに豊かにしてくれました。7月末まで「班づくり・班会開催月間」です。この集会での体験を班づくりに活かしていきましょう。

南区東支部 霞住宅いきいき百歳体操会

7月3日（火）、南区東支部の百歳体操が行われました。ここではほかに脳トレゲームや学習会も合わせて行っています。今回は、南区健康長寿課の職員に来ていただき食中毒の学習会を行いました。その後、担当理事お手製のグランドゴルフをしてみんなで盛り上がりました。段ボールや牛乳パック、新聞紙などでつくられています。多彩な催し物で皆さんと交流を深めることができました\(^o^)/

<食中毒防止のポイント>

買い物・・・温度管理が必要なものは買い物の最後に！

食品の保存・・・冷凍や冷蔵の必要なものはすぐに保存する！冷蔵庫は過信せず、早めに使い切り、定期的に清掃を！

料理の下準備・・・何はともあれ、手を洗う！

調理・・・加熱は十分に！短時間でも食材は冷却の習慣を。残った食品・・・時間が経ちすぎたら思い切って捨てること。温めなおす時は、75度以上を目安に再加熱

☆ちょっとでも怪しいと思ったら、口に入れずに捨てることをおすすめします。